第２講 【古代編】西アジアと地中海世界の特質

PART3 古代ギリシアの諸ポリス２

Chapter1　ポリス社会の衰退とマケドニアの台頭

目標　ポリス社会が衰退していくきっかけは何だったのか。
ヘレニズム時代がどのようにはじまったのか学ぼう。

1　ポリス社会の衰退

ペルシア戦争後，**デロス同盟**のアテネと**ペロポネソス同盟**の盟主スパルタが対立。

前431年　〔　　　　　　　　　　〕がはじまる

前404年　ペリクレスの死後，指導者を失ったアテネが敗北

→スパルタの勢力が拡大

→その後，〔　　　　　　〕が台頭。さらにアテネが勢力を回復する

前４世紀前半　ギリシアで有力ポリス同士が争い，大きく社会が変容していった

※ポリス市民の人口減少や貧富の拡大，**傭兵**の流行など。

前４世紀後半　ギリシア人の一派である北方の〔　　　　　　　　〕王国が**フィリッポス２世**により軍事力を強化

前338年　**カイロネイアの戦い**でフィリッポス２世がテーベとアテネの連合軍を破る

→スパルタを除く全ポリスを集めた〔　　　　　　　　〕**同盟**を結成して支配下に置いた

2　アレクサンドロス帝国とヘレニズム時代

前 334 年　フィリッポス２世の子，〔　　　　　　　　　　〕がマケドニア・ギリシア連合軍を率いて〔　　　　　　〕に出発

前 333 年　**イッソスの戦い**でペルシア王**ダレイオス３世**を破り，エジプトを征服

前 331 年　**アルベラの戦い**でアケメネス朝ペルシアを撃破

→アケメネス朝ペルシア滅亡

→その後，さらに軍を進めて西北インドにまで達する

→ギリシア・西アジア・エジプト・インダス川流域に至る大帝国を築く

前 323 年　アレクサンドロス急死

ディアドコイ（後継者）を称する部下の将軍たちによる領土争い

→〔　　　　　　　　　　〕**朝マケドニア**・〔　　　　　　　　〕**朝シリア**・〔　　　　　　　　　　〕**朝エジプト**などに分裂

※アレクサンドロスの東方への遠征からプトレマイオス朝エジプトの滅亡までの約 300 年間を〔　　　　　　　〕時代という。

アレクサンドロスの東征とヘレニズム３王国

まとめ　アテネとスパルタの対立とペロポネソス戦争，以降の内戦によりポリス社会が衰退していった。
アレクサンドロスが東方へ遠征したことが，ヘレニズム時代の幕開けであった。

Chapter2　古代ギリシア・ヘレニズムの文化

目標
古代ギリシアの哲学がのちの世にどのような影響を与えたか知ろう。
ヘレニズム世界では特にどのような学問が発展したか学ぼう。

1　古代ギリシアの文化

市民が対等に議論するポリス社会は，ギリシアに合理的で人間中心の文化を生み出した。

①文学：ギリシア人が信仰した〔　　　　　　　　　　　　　　　　〕の神々と人間が関わりあう叙事詩

A　〔　　　　　　　　　〕『イリアス』『オデュッセイア』

B　**ヘシオドス**『神統記』『労働と日々』の叙事詩

②演劇：特に民主政期のアテネではポリスに建てられた劇場で盛んに演劇が上演された

A　**アイスキュロス**，**ソフォクレス**，**エウリピデス**（三大悲劇詩人）

B　**アリストファネス**（喜劇詩人）

③哲学：自然現象を合理的に説明しようとする**自然哲学**

A　**タレス**（万物の根源は水）

B　**ピタゴラス**（ピタゴラスの定理），ヘラクレイトス（万物の根源は火），**デモクリトス**（万物の根源は原子）など

C　直接民主政の発達により，弁論術の教師〔　　　　　　　　　　〕が現れる

D　〔　　　　　　　　　　〕が問答法により真理の絶対性を説く「無知の知」

→それを受け継いだ〔　　　　　　　　　〕（イデア論），その弟子の**アリストテレス**（万学の祖）

※アリストテレスの哲学はイスラームや中世ヨーロッパのスコラ学に大きな影響を与えた。

④歴史：**ヘロドトス**，**トゥキディデス**

⑤建築・美術：アテネの〔　　　　　　　　　　　〕神殿，**フェイディアス**（彫刻）

2 ヘレニズム世界の文化

ヘレニズム時代，東方に広まったギリシア文化にオリエント文化などが融合して〔　　　　　　　　　　　　〕が生まれた。

①各地にギリシア風の都市が建設されてギリシア人が移住し，ギリシア語が共通語（〔　　　　　　　〕）となり，オリエントやギリシアの諸科学が集まり，特に自然科学が発達

A　**エウクレイデス**（ユークリッド / 平面幾何学）

B　**アルキメデス**（浮体の原理など）

C　**アリスタルコス**（地球の自転と公転を指摘）

D　エラトステネス（地球の子午線の長さを測定）

②アレクサンドロスが建設したエジプトの〔　　　　　　　　　　　　〕は，プトレマイオス朝エジプトの首都となりヘレニズム世界最大の都市に成長

③王立研究所（〔　　　　　　　　　　〕）では自然科学や人文科学が研究された

④ポリスの枠にとらわれない生き方を理想とする**世界市民主義**（コスモポリタニズム）や，個人を重んじる個人主義の思想が生まれた

A　エピクロスによる精神的快楽を求める〔　　　　　　　　　　〕

B　ゼノンによる禁欲を重視する〔　　　　　　　〕

⑤**ヘレニズム美術**は躍動感の表現が豊かでローマやインド・中国や日本にまで影響を与えた

ラオコーン

まとめ

アリストテレスは「万学の祖」と呼ばれ，のちのイスラームや中世ヨーロッパのスコラ学に大きな影響を与えた。
ヘレニズム世界では，オリエントやギリシアの科学を融合させた自然科学が発展した。

第 2 講　PART3　確認問題

1　前 431 年にアテネとスパルタの対立からおこった戦争は何か。

① ペルシア戦争　② サラミスの海戦
③ ペロポネソス戦争　④ マラトンの戦い

2　前 4 世紀後半からフィリッポス 2 世により強国となったギリシア北方の国はどこか。

① トロイア　② マケドニア
③ シリア　④ ミケーネ

3　アレクサンドロスがペルシア討伐のために行った軍事的行動を何というか。

① イッソスの戦い　② アルベラの戦い
③ 西方遠征　④ 東方遠征

4　アレクサンドロスの遠征からプトレマイオス朝の滅亡までの約 300 年間を何というか。

① ヘレニズム時代　② オリエント時代
③ マケドニア時代　④ ディアドコイ時代

5　ギリシア人の民族意識に強い影響を与えた英雄叙事詩『イリアス』の作者はだれか。

① ヘシオドス　② ソフォクレス
③ アリストファネス　④ ホメロス

6 プラトンの弟子で「万学の祖」とも呼ばれるギリシアの哲学者はだれか。

① タレス ② ヘロドトス
③ アリストテレス ④ ソクラテス

7 ヘレニズム時代に経済や文化の中心となったプトレマイオス朝の首都はどこか。

① アテネ ② アレクサンドリア
③ ペルセポリス ④ メンフィス

8 ゼノンが創始した禁欲と理性を重んじたヘレニズム哲学の一派は何か。

① ストア派 ② イオニア学派
③ ピタゴラス学派 ④ エピクロス派

第２講　PART３　確認問題　解答

1 解答：③　**ペロポネソス戦争**でアテネはペルシアの支援を受けたスパルタに敗北し，ポリス衰退の契機となった。

2 解答：②　**マケドニア**はフィリッポス２世によって軍事力が強化され，カイロネイアの戦いで全ギリシアを制圧した。

3 解答：④　アレクサンドロスによるアケメネス朝ペルシア討伐のための軍事的行動を**東方遠征**という。

4 解答：①　アレクサンドロスの東方遠征によって生まれたヘレニズム文化が形成され，広まった時代を**ヘレニズム時代**という。

5 解答：④　ギリシア人の民族意識に強い影響を与えた『**イリアス**』などの作者は**ホメロス**である。

6 解答：③　哲学以外にも倫理学や政治学など広い分野での業績で**アリストテレス**は**「万学の祖」**とも呼ばれた。

7 解答：②　アレクサンドロスが建設した**アレクサンドリア**は，ヘレニズム世界の中心都市となった。

8 解答：①　**ストア派**はアテネで活動した哲学者ゼノンが創始したヘレニズム哲学の一派である。